

2017年度 同志社大学大学院 司法研究科

前期日程入学試験問題 法律科目試験

(民事訴訟法)

次の(設例)を読んで、問(1)から(3)に答えなさい。

(設例)

Xは、自転車に乗って道路を横断中、Yが運転する乗用車と接触して、転倒し、負傷したために、3,000万円の損害を被ったと主張して、Yに対して、3,000万円のうちの一部であることを明示して2,000万円の損害賠償を求めて訴訟を提起した。裁判所は、事故はYの前方不注意による過失によって発生したものであり、Xの被った損害の全額が2,500万円であると認定した。

問(1) (配点: 10点)

裁判所は、「Yは、Xに対して2,500万円を払え」との判決をすることができるか。

問(2) (配点: 20点)

XおよびYの本人尋問をした結果、裁判所は、赤信号を無視して自転車を運転していたXにも5割の過失があるとの心証を得た。この場合、裁判所は、両当事者のいずれも主張していないXの信号無視の事実に基づき、過失相殺をすることができるか。

問(3) (配点: 20点)

問(2)の場合において、仮に過失相殺が認められたとして、裁判所は、どのような判決をすべきか。